

令和六年度助けあい物語賞 優秀賞

「くやしかったマット運動」

久賀小学校五年 阿久津 たまみ  
学校の体育の授業でマットを運ぶときに他のグループで人数が足りているからといって手伝ってあげれなかったのが残念でした。

学校で体育の事業がありました。グループでマット運動をすることになりました。一グループずつマットを協力して運びます。自分たちのグループは、すぐに運び終わっていました。大体のグループも終わって、欠席が多いグループが終わってませんでした。その時、グループの中の一人が「手伝おう」と他のグループの人にも声をかけていました。声をかけられたみんなはせっせと手伝っています。けれど私は、「いっぱい人がいるから手伝わなくてもいいか」と思い、行動できませんでした。でもあの時、手伝ってあげればなと後悔しています。自分が掃除当番で人手が足りなくて大変だった時に、友達を手伝ってくれて助かったことがあります。だから、これからは後から心残りとならないように、お互いが助け合える行動をとれたらよいのと思っています。